

〇概ね5年で実施する取組

1)ハード対策の主な取組

別紙2-2

■洪水を安全に流すためのハード対策

具体的取組	課題の対応	目標時期	東北地整	山形地方 気象台	山形県	鶴岡市	酒田市	三川町	庄内町
<最上川下流> ・堤防の浸食対策 ・堤防の浸透対策		継続実施	○						
<赤川> ・河道掘削 ・堤防の浸透対策		継続実施	○						

■危機管理型ハード対策

<赤川> ・堤防裏法尻の補強		H29年度から H32年度	○						
-------------------	--	------------------	---	--	--	--	--	--	--

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備

水害リスクの高い箇所に簡易水位計の設置	1	H28年度から 順次実施	○						
CCTVカメラの配置計の画見直し・整備	1	H28年度から 順次実施	○						
橋梁等への避難判断水位等の標示	1.5	H28年度から 順次実施	○		◎				
庁舎の非常用発電機の整備及び耐水性の確保	11	H28年度から H31年度まで				○	◎	○	○
備蓄資材の計画的な整備と定期点検の実施	10	継続実施			○	◎	◎	○	○

2)ソフト対策の主な取組 ①住民の主体的で安全な避難行動を促す日頃からのリスクコミュニケーション

■情報伝達、避難計画等に関する取組

スマートフォンを活用した洪水予報等、リアルタイム情報の提供やプッシュ型情報の発信・機能向上、住民へのPR	4.5	H28年度から 順次実施	○		○				
タイムラインの策定及び訓練の実施、精度向上の検討	1	H28年度から 順次実施	○		○	◎	○	○	○
近隣市町との避難に関する検討・調整	3	H28年度から 順次実施				○	○	○	○
切迫性を伝える洪水予報文の改良	1.5	H28年度から 順次実施	○	○					
想定最大規模降雨による浸水想定区域図、家屋倒壊等 氾濫想定区域図、浸水継続時間の公表	2	H28年度から 順次実施	○		○				
想定最大規模の洪水でのハザードマップの作成、周知	2	H28年度から 順次実施	○		○	○	○	○	○
多様な手段による住民への確実な避難情報等の伝達の実施	4.5	継続実施				◎	○	◎	○

■平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組

出水期までのトップセミナー及び地域住民が参加する共同点検、水害リスクの周知の実施	4.5	継続実施	◎		○	◎	◎	◎	◎
小中学校等における出前講座、水害教育、避難訓練の実施	1.2	継続実施	○	◎	◎	○	○	○	○
気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善(水害時の情報入手し易さをサポート)	1.4,5	H29年度から 順次実施		○					
避難行動要支援者等のスムーズな避難誘導体制の整備	6.7	H28年度から 順次実施				○	○	○	○

2)ソフト対策の主な取組 ②発災時に人命と財産を守る水防活動の強化

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組

水防団員の安全確保を十分に行った上での洪水時の巡視、及び水防活動の連絡、実施体制の検討・構築	8,9	H29年度から 順次実施				○	○	○	○
重要水防箇所及び水防資材の合同巡視・点検、及び水防訓練・水防講習会の定期的な開催	9,10	継続実施	○		○	○	○	○	○

2)ソフト対策の主な取組 ③一刻も早く日常生活を取り返すための排水活動の強化

■排水活動の強化、施設運用に関する取組

排水施設操作状況の情報共有と地域住民等への情報提供方法の検討、構築	13	H28年度から 順次実施	○			○	○	○	○
排水計画の策定及び排水訓練の実施	12	H28年度から 順次実施	○						○

◎:実施中、○:今後実施、検討、×:実施しない、-:未定